

城乾地区防災計画

令和6年2月策定

城乾コミュニティ防災ネットワーク

〈 目 次 〉

1	基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2	地区の特性・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	地域の災害想定・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	（1）洪水（豪雨、台風、高潮）	
	（2）大地震、津波	
	（3）ライフライン	
	（4）被害想定	
4	活動方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	（1）平常時の活動	
	（2）災害時の活動	
5	ホームページ（HP）を活用した防災情報の提供・・・・・・・・	8
6	災害情報について・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	（1）災害情報の入手	
	（2）防災情報と行動（タイムライン）	
7	避難行動要支援者対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
8	指定緊急避難場所及び指定避難場所等・・・・・・・・・・	12
	（1）城乾地区指定緊急避難場所及び指定避難場所	
	（2）城乾地区津波避難ビル	
9	備蓄品の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
	（1）コミュニティの備え	
	（2）家庭備蓄の必要性	
10	防災体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
11	班別役割分担表・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
12	関係機関連絡先一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
13	地区防災計画の見直し・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
14	別冊一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15

1 基本方針

「地域ぐるみで命を守るといふ防災意識を全住民が共有して災害に備える」

城乾地区の防災計画の基本方針として、下記の取り組みを行います。

- ・ 自分の命は自分で守る「自助」のため、平常時から災害に備えて準備しておく。
- ・ 自分と家族の命・安全を確保したうえで、地域の人助け合う「共助」に取り組む。
- ・ 助け、助かった人々、自主防災組織はもとより、地域住民のすべてがそれぞれの役割を自覚・分担し、行政「公助」とともに自分ができる事を行い、地域災害に総力で取り組む。

2 地区の特性

城乾地区は、海岸地域に新浜、福島、新町、港町、通町、西平山の6町、丘側に西本町、幸町、南条町の3町からなっています。

地理的には、西の金倉川、西汐入川（二級河川）と、東の土器川（一級河川）に挟まれ、その多くが瀬戸内海沿岸の低地に張り付くように、古い木造住宅が密集して立地しています。

城乾地区は、少子高齢化が顕著であり、比較的情報伝達体制の整っている自治会への加入率が約51パーセント（令和5年11月現在）と低下に歯止めがかからない状況です。加えて外国籍住民も多く居住しており、地域の住民の防災力・減災力が確実に弱体化していることは想像に難くありません。

そのため外国籍住民や自治会未加入世帯を含め、地域内の全世帯への災害情報や訓練の呼びかけ等の防災情報共有手段を如何に確保するかについても大きな課題となっています。

【城乾地区町別自治会加入状況一覧表】

1,488世帯／2,710人（R5.11.1現在）

町 名	世帯数(世帯)	人口(人)	自治会加入状況(世帯)	
			加 入	未加入
西本町町	398	700	132	266
新 浜 町	274	503	148	126
福 島 町	219	379	99	120
西平山町	234	373	131	103
幸 町	187	379	116	71
通 町	70	200	68	2
南 条 町	67	114	43	24
新 町	33	55	15	18
港 町	6	7	10	0
全9町 計	1,488	2,710	762	726

自治会加入率 51.2パーセント

総世帯数 1,488世帯（うち自治会未加入726世帯）

総人口 2,710人（男性 1,366人 女性 1,332人）

【参考】自治会未加入の主な大型集合住宅

マリオン城乾（西本町）、労住協第10ビル（西本町）、マリオン城北（西平山）等の大型集合住宅は、戸建て住宅に比し、構造的に災害に強く高層で、管理組合等の下、自主防災会を結成しているところもあり、地域住民の一時避難場所として協力が得られないかなど、地域内での連携を進めていくように努めます。

3 地区の災害想定

(1) 洪水（豪雨、台風、高潮）— 洪水・浸水ハザードマップ（別冊資料1）参照

城乾地区は金倉川と土器川に挟まれた地域で標高も低いため、局地的大雨や台風による両河川の氾濫による洪水が予想され、最大時にはその浸水深が3～5メートル未満に達するところもあります。災害が発生する恐れがある時は気象情報や災害情報に注意し、的確な対応ができるよう準備しておく必要があります。また多くの地域が瀬戸内海沿岸に面しているため高潮による災害も想定され、最大時3～5メートル未満の浸水深が想定されている所もあります。過去には平成16年に台風16号、23号による高潮で福島町や西平山町、港町が床上浸水する等の被害にあっています。

(2) 大地震、津波 — 津波・ため池ハザードマップ（別冊資料2）参照

香川県が公表している地震・津波被害想定によると南海トラフ地震では最大震度6強が想定され、丸亀港での津波は最高水位2.9メートル、地震発生後に津波が到達するまでの時間は、2時間半以上あると予想されています。津波の破壊力は巨大であるため、津波浸水想定区域の人は津波到来時まで速やかに安全な場所に避難する必要があります。但し、地震で護岸や堤防決壊等によりすぐに浸水深が30センチメートル以上になる所もあり、その場所を通る避難は困難で非常に危険です。

また、地域内は埋め立てた地も多く、大地震発生の際には多くの地域で地面の液状化やひび割れ、陥没等が起きることが予想されます。地域内の避難路には狭い路地が多く、古い空き家や倒壊しそうなブロック塀も多々あることから、消火、救護活動や避難に際して、スムーズな避難や防災活動に支障をきたす恐れもあります。特に避難中の二次災害には十分な注意が必要です。

丸亀港には、常時多数のケミカルタンカーが停泊しており、港沿岸部に居住する住民から、大地震発生による津波によりタンカーが陸地に打ち上げられ、住宅の破壊やタンカー同士の衝突による火災や爆発についても懸念する声が上がっています。これらのリスクについては、今後も港沿岸地域のリスクとして継続的に行政側にリスクの軽減措置を訴えかけ、大地震発生後は津波に備え、丸亀港に停泊するタンカーを沖合へ迅速に移動させるなどの行政指導等の検討を働きかけていきます。

(3) ライフライン

大規模な災害が発生すると、家屋の倒壊や出火、液状化による建物の傾き、道路の陥没等による交通障害、携帯電話等の通信網、上下水道、電気、ガス等のライフラインを失うことが想定され、復旧に時間を要すれば長期間にわたり不自由な生活が強いられることから、平常時から想像でき得る災害状況に対応した対策の検討、訓練等を実施します。また、避難状況に関する情報収集や連絡手段の確立など、在宅避難者のサポート体制にも努めていきます。

4 活動方針

(1) 平常時の対応

いざというときに地域の力が発揮できるよう、地域住民が協力して防災活動に取り組み、災害に備えます。

ア 防災知識の普及啓発

防災対策では、地域住民の一人ひとりが防災に関心を持ち、準備することが重要です。例えば、大地震の揺れに備えて家屋や塀の耐震化や家具の転倒防止対策は万全かなど、地域住民へ防災知識の普及や啓発活動を行います。

イ 地域内の危険箇所の把握

地域での防災対策を行うには、その地域を知ることが必要不可欠です。「防災まち歩き」などの実施を通して、町別防災マップ（別冊資料3参照）を作成します。地域住民が協力して地域の危険な場所や防災上問題のある場所などを確認し、改善するための働きかけなどを行います。また、防災まち歩きなどを定期的の実施し、必要に応じて防災マップの検証、見直しを行います。

ウ 避難所・避難場所・避難経路の確認

地域での防災対策を行うには、居住する地域のリスクを知ることが必要不可欠です。災害時の避難等の判断は、最終的に自己責任で行わなければなりません。発災時には素早く、安全に避難することが必要です。地域住民一人ひとりが、自分が避難する指定避難所、指定緊急避難場所、津波避難ビルなどを確認し、また、そこへの避難経路も確認しておきます。避難に障害となる、地域の危険な場所や防災上問題のある場所などが確認された際には、行政等関係機関に改善するための働きかけなどを行います。

エ 避難所開設の備え

施設管理者、行政、避難者、当自主防災会等が協力して3カ所ある指定避難所が連携した、避難所開設運営マニュアル（別冊資料4参照）を作成します。避難所の運用については、地域住民の誰が避難者となっても避難所の運営に携わることができるよう、HUG（避難所運営ゲーム）訓練等の訓練を繰り返し行い開設に備えます。

オ 防災資機材の点検、食料等の備蓄

防災資機材や備蓄物資は、災害発生時の対応やその後の生活に役立ちます。地域で防災資機材や備蓄物資を整備し、日頃の点検・整理や使い方の確認を行います。また、防災資機材や備蓄物資の保管場所については、災害時の使用を想定して選定します。

カ 防災訓練の実施

防災訓練は、災害発生時に、素早く、的確に対応するために欠かせない活動です。全地域住民に積極的な参加を呼びかけて、訓練を行い、災害時の動きを確認します。

防災訓練後には、必ず訓練の効果確認（振り返り）等を行い、より有益な訓練となるよう訓練方法等を改善していきます。

（２）災害時の対応

災害時は、負傷者や家屋の倒壊、火災など様々な事態が発生するうえ、想定よりも多くの避難者が発生するなど不測の事態が起こります。公共機関とも連携しながら、地域一体となって力を合わせ、災害に立ち向かいます。

ア 情報収集・伝達

防災行政無線やテレビ、ラジオ、スマートフォンなどから正しい情報を収集し、城乾コミュニティセンターのホームページ等を通じて地域住民に伝達します。また、地域の被災状況や負傷者の情報、火災発生状況などを取りまとめ、市災害対策本部などの防災関係機関へ報告します。

イ 初期消火

消防団員や消防署員が到着するまでの間、火災の延焼拡大を防ぐための初期消火活動を行います。あくまで初期消火であるため、無理はせず、消防団や消防署員の到着後は、その指示に従うようにします。

ウ 救出・救助、救護活動

自分自身の安全に注意しながら、みんなで協力して負傷者や倒壊した家屋の下敷きになった人の救出・救助活動を行います。救出・救助後は、応急救護所等で軽症者の適切な応急手当を行われ、重傷者・中等傷患者がいる場合には、救護所等に搬送するようにします。

エ 避難

防災マップ(別冊)や、地域内の被災状況を確認しながら指定緊急避難場所や指定避難所のほか、特に津波の危険性があり、逃げ遅れた場合は津波避難ビルや高台など安全に避難します。

災害時の避難等の判断は、最終的には自分で判断しなければなりません。平常時から、住民自ら災害の前兆は何かを考えておくことで、避難に関する正確な判断や判断の遅れを防ぎます。

オ 避難所運営

避難所運営マニュアル(別冊資料4参照)に基づき、施設管理者、行政、避難者、当自主防災会等が協力して指定避難所を開設し、避難者が中心となって運用します。地域住民の誰が避難者となっても避難所の運営に携わることができるよう、訓練を繰り返し行い災害に備えます。

5 ホームページ(HP)を活用した防災情報の提供

- (1) より多くの地域住民へ、防災情報や防災訓練の実施等の情報共有ができるよう地域住民に対する主な周知方法を、各自治会回覧板方式(自治会世帯加入率51.2パーセント(R5.11.1現在))中心から、今後は城乾コミュニティのHPを効果的に活用し、自治会に未加入者への情報共有体制の確立を目指します。さらに、HP内に地区防災情報に特化した防災サイトを作成し公開します。
- (2) 同サイトの立ち上げに際しては、地域住民への認知度を上げるため、全世帯にHPのQRコードを記載した「災害に備えた我が家の防災準備(仮称)」(別添資料5参照)などのチラシやシールを全戸配布します。加えて、市の広報誌へ城乾コミュニティHP内の防災サイト利用に関する情報を記事として掲載してもらえよう働きかけます。記事を掲載することで、一気にHPの認知を高めます。サイト立ち上げ後も継続してサイトの認知の向上図ります。
- (3) HP内の防災サイトは平常時には、訓練日の周知や各種防災情報を提供することや、防災に関する意識調査等も実施可能なアンケート機能なども有したものとしします。

非常時には、住民の避難状況の把握や安否確認、住民からの防災情報の提供

先となれるようにします。パソコンやスマートフォンが苦手な高齢者を特に意識した分かりやすく、いち早く容易に情報が取得、収集できるものとなるようにします。

将来的には同サイトが地域住民にとって、平常時には防災意識の醸成や避難行動など、防災知識得るための拠り所（別添となり、災害時には同サイトから発信する防災情報が迅速な避難につながっていけるよう、適宜内容の更新、充実を図っていきます。

- (4) 行政側が発するの防災情報は広域的に出されることが多く、そればかりに捕らわれると避難の判断の遅れにつながります。同サイトは、地域の地域による地域のための情報源を目指します。命を守る判断の遅れを防ぐためにも、住民自らが周辺の災害の前兆を掴み、最終的には住民自らが判断し、行動できるようにならなければなりません。その一助となるサイト運営に努めます。

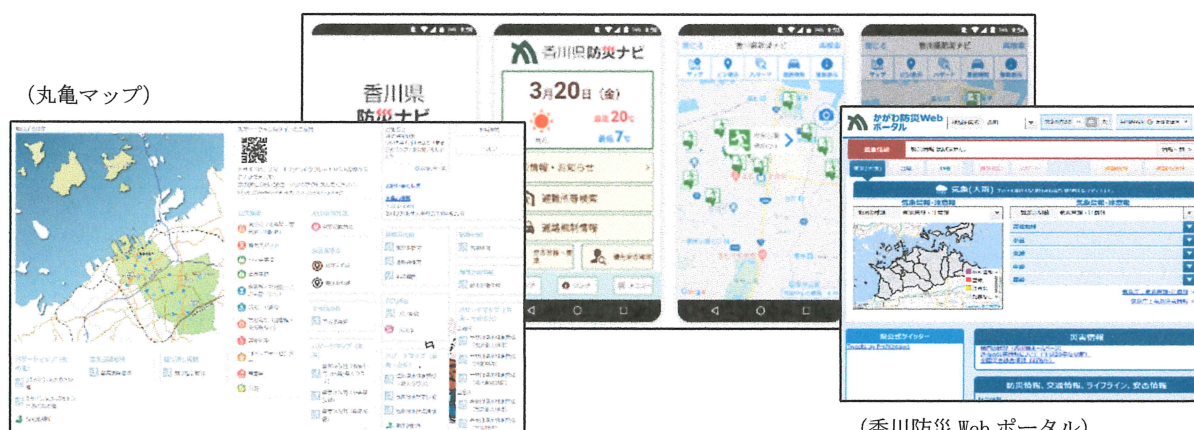
6 災害情報（行政提供関係）について（別冊資料6参照）

(1) 災害情報の入手

自分の身を守ることになる様々の各種災害情報の確実な入手方法について、日頃からアプリの入手や操作方法について確認し、いざというときに備えます。これら情報の入手方法等についてはコミュニティにおいて、高齢者にもわかりやすい説明会を継続的に開くなど、広く地域住民自身で防災情報を容易に漏れなく入手できるようになるよう情報リテラシー（知識や能力）の向上に努めます。

【防災情報入手ツール例】 トップ画面

(香川防災ナビアプリ)



(2) 災害情報と行動（タイムライン）

災害が発生するおそれがある時に、市や気象庁から、警戒レベルに応じた情報が発表されます。状況に応じて市（災害対策本部等）は、避難指示等を発令します。地域の住民は情報の収集に努め、情報に合わせたとるべき行動を確認して速やかに行動します。

① 防災情報と行動

警戒レベル	状況認識	新たな避難情報等
5	 災害発生又は切迫	緊急安全確保
~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~		
4	 災害のおそれ高い	避難指示
3	 災害のおそれあり	高齢者等避難
2	 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	 今後気象状況悪化のおそれ	早期注意報 (気象庁)

② 震度5以上の大地震発生時の情報と行動（タイムライン）【対応イメージ】

段階(時間経過)		自 助	共 助	公 助
		地区住民	地区自主防災会	行政機関
初 動	3時間以内 (人命救助・避難者支援)	- 防災情報の収集 - 避難所等への避難 - 非常持出袋の持参 - 避難の呼びかけ - 要配慮者の避難支援	- 避難の呼びかけ - 避難誘導 - 要配慮者の避難支援 - 救命救急活動 - 初期消火 - 避難所の開設・受入	- 災害対策本部設置 - 避難情報の発令（緊急速報メール、防災行政無線等） - 避難所の開設要請 - 避難所への職員派遣 - 救命救助の開始
	24時間以内 (人命救助・避難所運営)	- 安否確認、被災者情報収集 - 避難所ルールの順守 - 避難所運営のサポート	- 避難所の運営 - 物資の要請・配布 - 避難者情報の把握・報告 - 被害情報の把握・報告	- 被害の概要把握 - 防災関係機関（国・県・リエゾン・協定先等）への応援要請 - 安否不明者の搜索
応 急	72時間以内 (生命維持)	避難所運営の積極的な協力	- 物資の受入・配布 - 応援部隊(リエゾン)の受入	- 被害の全容把握 - 応援部隊(リエゾン)の受入
	1週間以内 (避難者支援)		- 炊き出し - 避難所の環境整備 - 相談窓口の設置 - 防犯防火対策	- 行方不明者の搜索 - 復旧・復興の準備開始 - 罹災証明の発行開始
復 旧	1ヶ月以内 (復旧・復興)	- 自宅の復旧活動 - 避難所間の移動	- 避難所の環境改善 - ボランティアの受入れ - 避難所の縮小	- 復旧・復興の本格化 - 避難所の統合 - ボランティアの受入れ - 仮設住宅の建設

7 避難行動要支援者対策

災害発生時には高齢者や障害者、幼児など容易に避難できない、避難に時間を要する方への支援が重要になります。民生児童委員をはじめとする福祉関係者等に加え、近隣住民が連携して、避難支援を行える体制づくりを継続して図っていきます。

また、互いに見守り、支え、助けあえるよう、日頃から積極的に避難行動要支援者の皆さんとコミュニケーションを図り、災害発生時には円滑な支援体制が取れるよう関係の構築に努めます。

8 指定緊急避難場所及び指定避難所等（丸亀市地域防災計画から）

（１）城乾地区の指定緊急避難場所及び指定避難所は、両所兼務で下記の３施設です。

	名 称	所在地	電 話	収容可能面積/人数
1	城乾小学校	丸亀市中府町 15-1	22-8158	1,946 ㎡ / 687 人
2	城乾こども園	丸亀市南条町 34-2	建設中	
3	城乾コミュニティセンター	丸亀市南条町 34 番 28	21-0012	443 ㎡ / 134 人

1 人当たり 2.0 ㎡

（２）城乾地区内及び最寄りの津波避難ビル

	名 称	所在地
1	旧丸亀魚市場	丸亀市港町 307-16
2	丸亀駅	丸亀市新町 6-3-50
3	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館	丸亀市浜町 80-1
4	藤井学園ユリーカホール	丸亀市新浜町 1 丁目 3-1
5	創価学会丸亀文化会館	丸亀市塩屋町 5 丁目 1-1
6	市営外浜団地（3 棟～6 棟）	丸亀市塩屋町 5 丁目 12

※原則、津波浸水想定区外へ避難すること。

※津波で上記避難場所が間に合わない時は、最寄りの２階以上の鉄筋・鉄骨造りのビルに避難し安全を確保する。

9 備蓄品の整備

災害発生直後の混乱や品不足の発生に備え、日頃から備蓄品を備えておきます。

（１）コミュニティの備え（別冊資料 7 参照）

災害に備え、コミュニティセンター内に非常食及び飲料水等が保存されています。また、当小学校体育館には市管轄の備蓄物も保管されています。

コミュニティでは、継続して防災備蓄品等の充実、更新を図っていきます。

（２）家庭備蓄の必要性

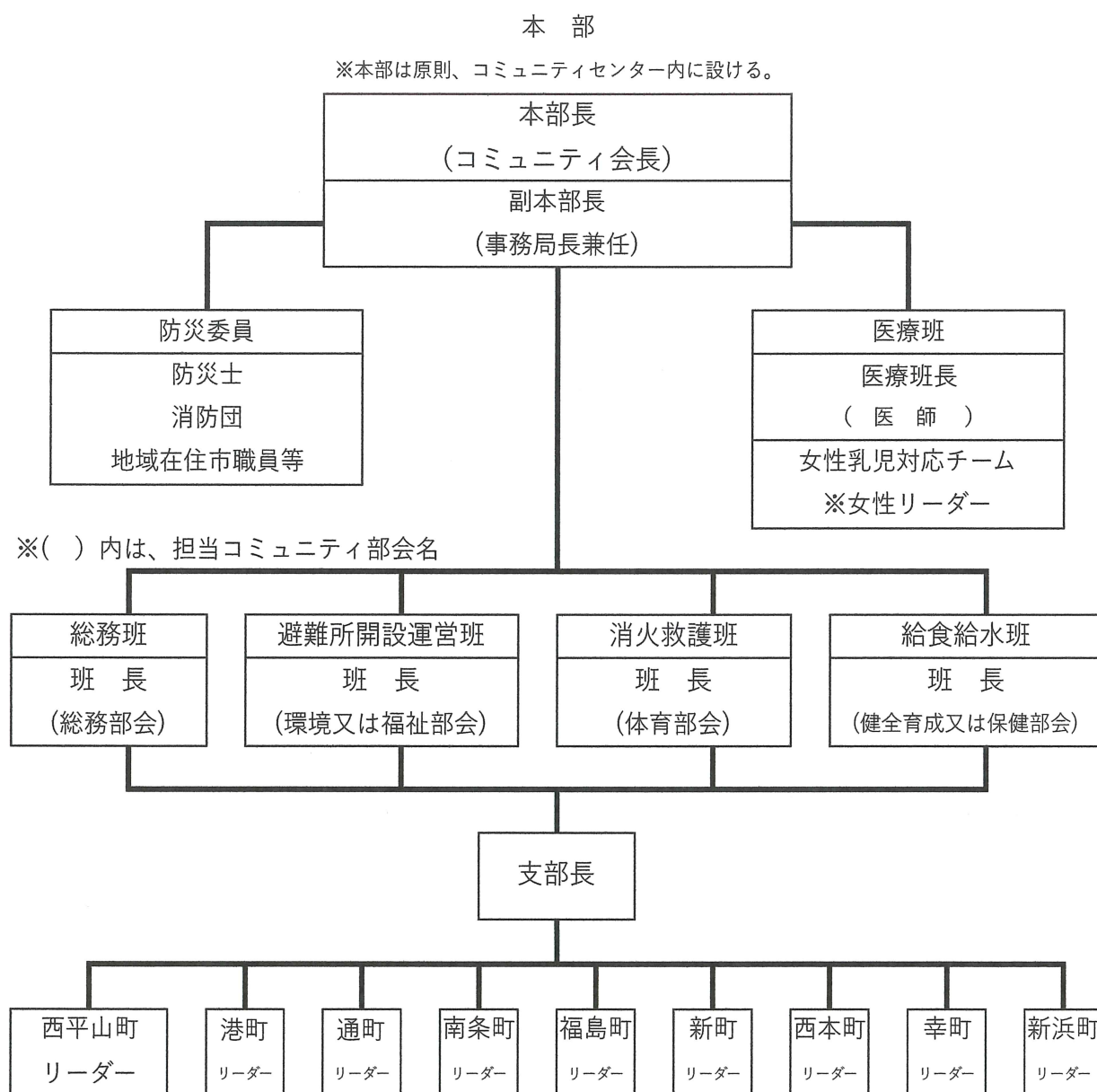
過去の大災害の経験から、災害発生からライフライン復旧まで一週間以上を要することや物流停止、支援物資到着まで３日以上を要する等を想定した備えが必要です。各家庭では、「最低３日分～１週間分×人数分」の食料品、生活必需品の備蓄が望ましいと言われています。但し、津波浸水地域では在宅避難ができないため、家庭備蓄は非

常持ち出し品以上の備蓄品については、持ち出し方法や避難所等での備蓄スペースの検討が必要になります。

備蓄しておきたい具体的な家庭用品や分量等については、コミュニティのHP防災サイトへ参考例やチェックリスト等を示していきます。

10 防災体制

【城乾コミュニティ防災ネットワーク体制図】



※災害時は、地区防災対策本部を城乾コミュニティセンター内に設置し、避難者と共に隣接する3避難所（城乾コミュニティ、城乾小学校、城乾こども園）の一体的な運用を目指します。

1 1 班別役割分担表

【城乾コミュニティ防災ネットワーク組織班別役割分担表】

区分	平常時の活動	災害時の活動
総務班	○防災知識の普及 ○災害危険個所の把握 ○要支援避難者の把握、避難対策 ○隣組意識の醸成 ○広報活動 ○情報収集伝達訓練	○各班への動員 ○被災情報の収集・伝達・広報活動 ○地区住民への情報提供 ○地区住民への支援協力要請 ○避難勧告等の伝達 ○本部、各班間の迅速かつ正確な情報共有 ○避難誘導に関する指揮、支援 ○消防等行政機関への通報、支援要請
避難所開設運営班	○避難所、避難場所の周知と現状の見直し ○個人備蓄の啓発活 ○資機材、技術者、有資格者との連携 ○避難所開設訓練の実施	○避難所開設 ○避難者受入れ、避難業務の支援（情報提供） ○物資需要の把握、分配 ○施設・設備の修繕 ○防犯巡回活動
消火救護班	○初期消火、応急手当等の訓練の実施 ○資機材の調達・整備 ○避難路（避難所）の点検、見直し ○防災備品器具の点検、整備 ○燃料の点検	○初期消火 ○救出・救護・応急手当活動 ○消防機関への通報、連携 ○避難誘導（サポート） ○避難住民への衛生対策
給食給水班	○備蓄食料・水の点検 ○ガス・コンロ等の点検 ○炊き出し必要資材の確認 ○個人備蓄の啓発	○炊き出し活動 ○給水活動 ○避難住民への生活物資支援

1 2 関係機関連絡先一覧

- ・丸亀市役所危機管理課 大手町二丁目 4-21 Tel 2 5 - 4 0 0 6
- ・丸亀市役所生活環境課 大手町二丁目 4-21 Tel 2 4 - 8 8 0 9
- ・(消防) 丸亀市消防本部 (丸亀北消防署) 大手町二丁目 1-37 Tel 2 5 - 4 0 0 3
- ・(避難場所) 城乾コミュニティセンター 南条町 34 番地 2 8 Tel 2 1 - 0 0 1 2

1 3 地区防災計画の見直し

本計画は、前年に行った各種訓練や防災活動等を振り返り、問題点等を反映させる形で毎年 1 回、年度末までに見直しを図ります。

1 4 別冊一覧表

- ・資料 1 城乾地区洪水災害ハザードマップ (丸亀市作成)
- ・資料 2 城乾地区地震・津波ハザードマップ (丸亀市作成)
 - ① 最大クラス地震震度分布図
 - ② 津波災害ハザードマップ
 - ③ 液状化分布図
 - ④ 大地震における半割れについて
- ・資料 3 町別防災マップ
 - ① 西平山町防災マップ ⑥ 新町防災マップ
 - ② 港町防災マップ ⑦ 西本町防災マップ
 - ③ 通町防災マップ ⑧ 幸町防災マップ
 - ④ 南条町防災マップ ⑨ 新浜町防災マップ
 - ⑤ 福島町防災マップ
- ・資料 4 城乾コミュニティセンター避難所運営マニュアル
- ・資料 5 チラシ例「災害に備えた我が家の防災準備 (イメージ)」
- ・資料 6 災害情報 (行政提供関係) 入手先一覧
- ・資料 7 城乾コミュニティセンター災害備蓄品一覧
 - ① 食品 ③ 消耗品他
 - ② 飲料水 ④ 乳児用品
- ・資料 8 防災倉庫備品一覧
 - ① センター防災倉庫 ③ 新浜町防災倉庫
 - ② みなと公園防災倉庫 ④ 幸町防災倉庫

【作成】令和6年2月

(コミュニティ名称) 港、ふれあいのまち城乾

(自主防災会名) 城乾コミュニティ防災ネットワーク

城乾コミュニティセンター

TEL0877-21-0012

城乾地区防災計画別冊 【資料編】

令和6年2月策定

城乾コミュニティ防災ネットワーク

目 次

注：各資料は、防災に関するより有用な資料となるよう、住環境の変化や訓練の振返り等を取り入れるなど、必要の都度更新を継続していくものとする

・資料1 城乾地区洪水災害ハザードマップ（丸亀市作成）

・資料2 城乾地区地震・津波ハザードマップ（丸亀市作成）

- ① 最大クラス地震震度分布図
- ② 津波災害ハザードマップ
- ③ 液状化分布図
- ④ 大地震における半割れについて

・資料3 町別防災マップ（作成中）

- ① 西平山町防災マップ
- ② 港町防災マップ
- ③ 通町防災マップ
- ④ 南条町防災マップ
- ⑤ 福島町防災マップ
- ⑥ 新町防災マップ
- ⑦ 西本町防災マップ
- ⑧ 幸町防災マップ
- ⑨ 新浜町防災マップ

◎R6. 2. 25 まち歩きマイ防災マップ作成イベント実施 情報の共有化を図り 最終的に町別の防災マップの作成を目指す

・資料4 城乾コミュニティセンター避難所運営マニュアル（作成中）

・資料5 チラシ例「災害に備えた我が家の防災準備（イメージ）」

・資料6 災害情報（行政提供関係）入手先一覧

・資料7 城乾コミュニティセンター災害備蓄品一覧

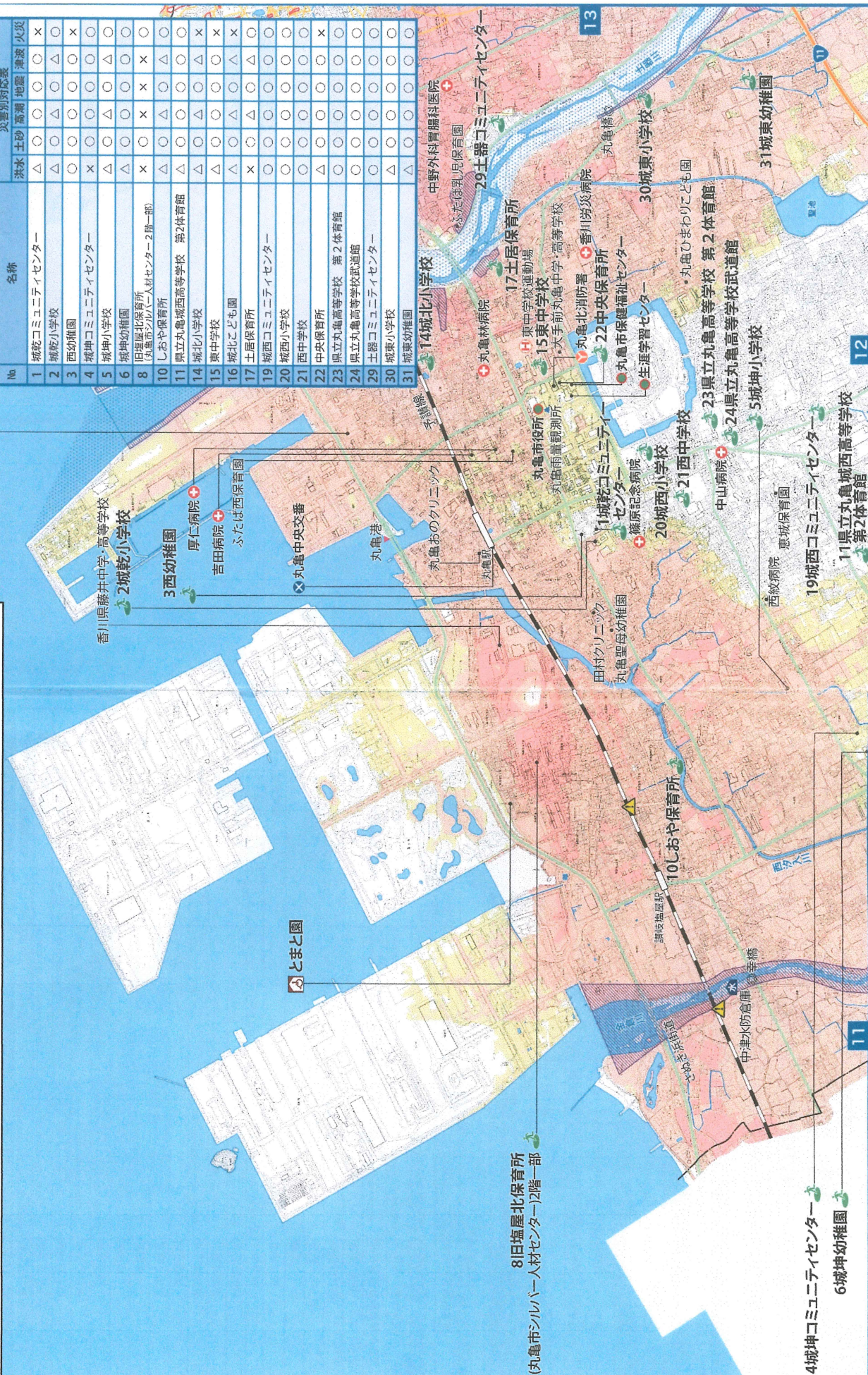
- ① 食品
- ② 飲料水
- ③ 消耗品他
- ④ 乳児用品

・資料8 防災倉庫備品一覧

- ① センター防災倉庫
- ② みなと公園防災倉庫
- ③ 新浜町防災倉庫
- ④ 幸町防災倉庫

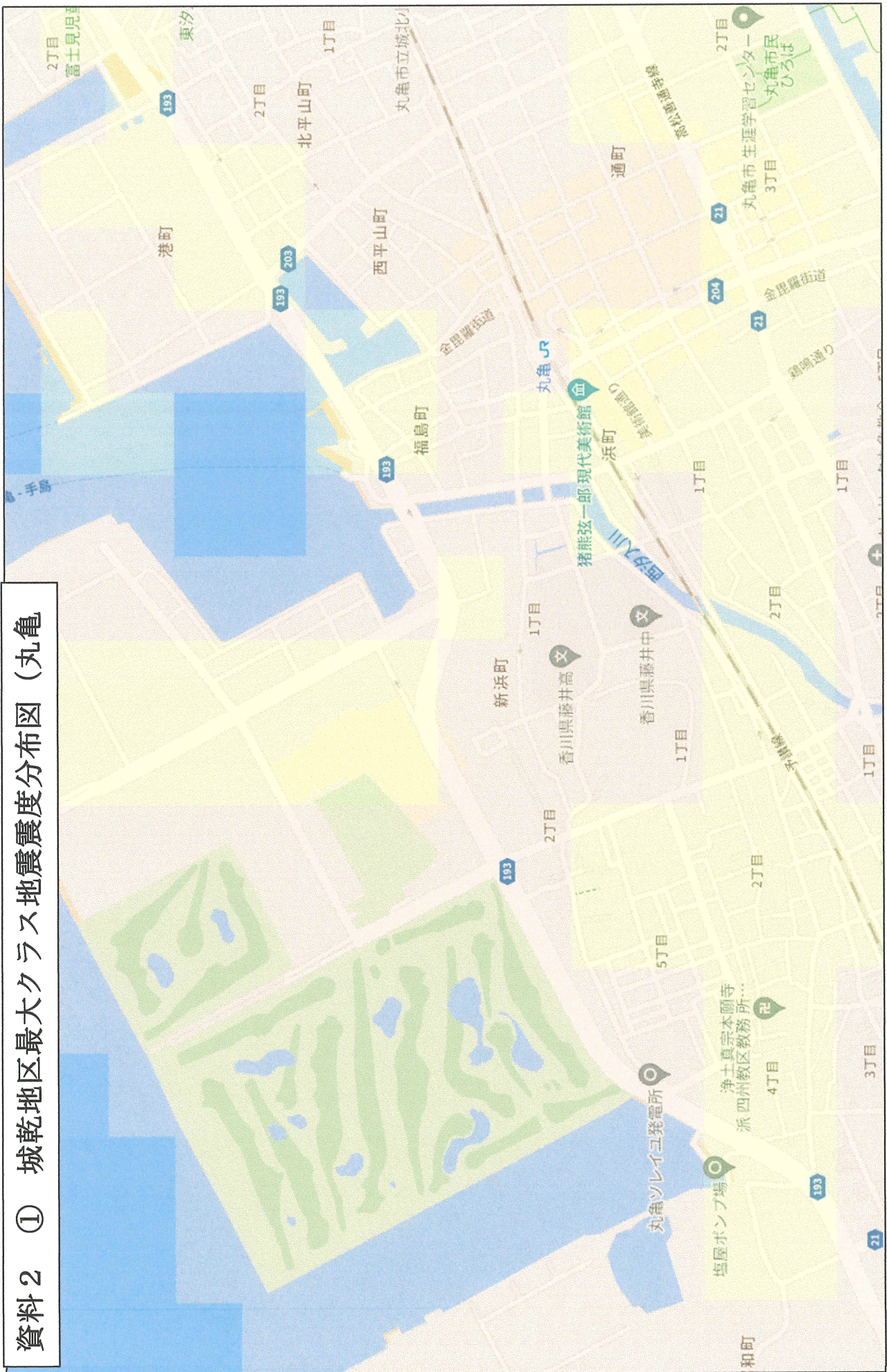
資料1 城乾地区洪水災害ハザードマップ(丸亀市)

指定緊急避難場所一覧		(令和2年4月1日現在) ○：使用可能 △：条件付きで使用可能(構造や高さ等) ×：原則使用不可						
No	名称	災害別対応表						
		洪水	土砂	高潮	地震	津波	火災	
1	1 城郭コミュニティセンター	△	○	○	○	○	×	
2	2 城郭小学校	△	○	△	△	○	×	
3	3 西幼稚園	○	○	○	○	○	×	
4	4 城郭コミュニティセンター	×	○	○	○	○	○	
5	5 城郭小学校	△	△	△	△	△	○	
6	6 城郭幼稚園	△	○	○	○	○	○	
7	旧城北保護所 (土庫部分・入浴センター2階一部)	×	○	×	×	×	○	
8	10 しおや保育所	△	○	○	△	○	○	
9	11 県立丸亀城西高等学校 第2体育館	△	○	○	○	○	○	
10	14 城北小学校	△	○	△	△	△	×	
11	15 東中学校	△	○	○	○	○	×	
12	16 城北子ども園	△	○	△	△	△	×	
13	17 土居保育所	×	○	△	△	△	○	
14	19 城郭コミュニティセンター	○	○	○	○	○	○	
15	20 城西小学校	○	○	○	○	○	○	
16	21 西中学校	○	○	○	○	○	○	
17	22 中央保育所	△	○	○	○	○	×	
18	23 県立丸亀高等学校 第2体育館	○	○	○	○	○	○	
19	24 県立丸亀高等学校武道館	○	○	○	○	○	○	
20	29 土居コミュニティセンター	○	○	○	○	○	○	
21	30 城郭小学校	△	○	○	○	○	○	
22	31 城郭幼稚園	△	○	○	○	○	○	



- 指定緊急避難場所** ●防災地点 ●消防 ●ヘルポート ●水位観測所 ◎水信観測所
●救急病院 ●速達郵便 ●アンダーパス ●津位倉庫 ●雨量観測所 ●河川区域
- 補給課題所** ●
1:15,000
- 0 100 500m
- 浸水深**
- 高速道路 国道 県道・主要市道 J R 警電
- 0.5未満の区域 3.0～5.0未満の区域 5.0以上の区域
- 土砂災害特別警戒区域 土砂災害警戒区域 土砂災害警戒区域 土砂災害警戒区域 土砂災害警戒区域

資料 2 ① 城乾地区最大クラス地震震度分布図 (丸亀)

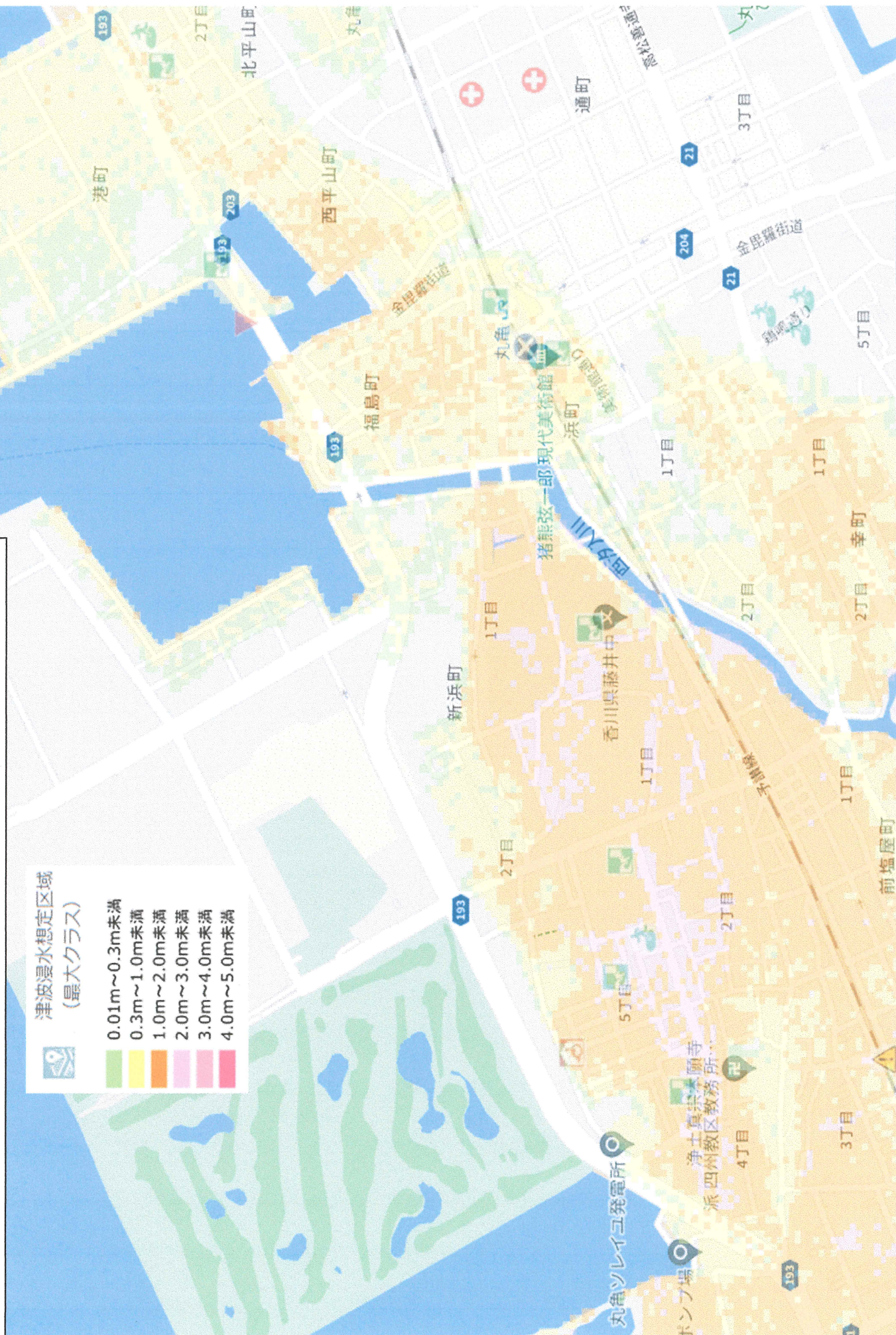


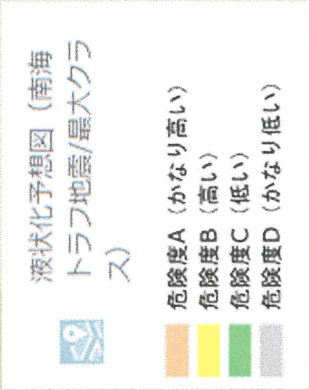
資料 2 ② 城乾地区津波災害ハザードマップ (丸亀市)

津波浸水想定区域
(最大クラス)



- 0.01m～0.3m未満
- 0.3m～1.0m未満
- 1.0m～2.0m未満
- 2.0m～3.0m未満
- 3.0m～4.0m未満
- 4.0m～5.0m未満

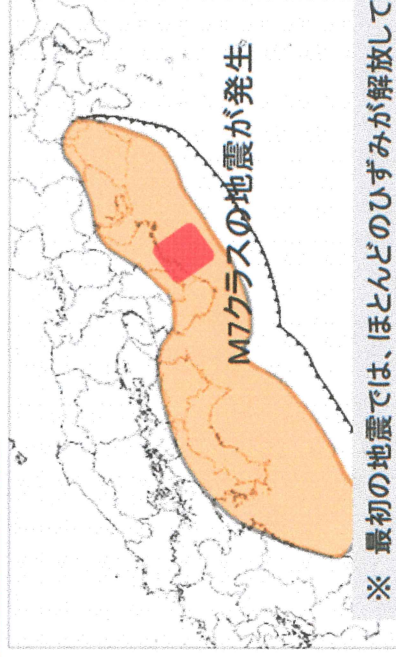




「半割れケース」、「一部割れケース」の後発地震について(震度分布)

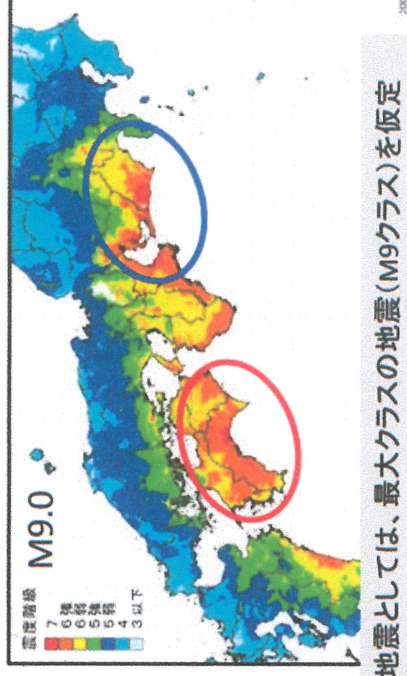
- 「半割れケース」の後発地震として「紀伊半島より西側or東側が割れると仮定した地震」の震源域付近の震度は最大クラスの地震(M9クラス)の震度と同程度

一部割れケース



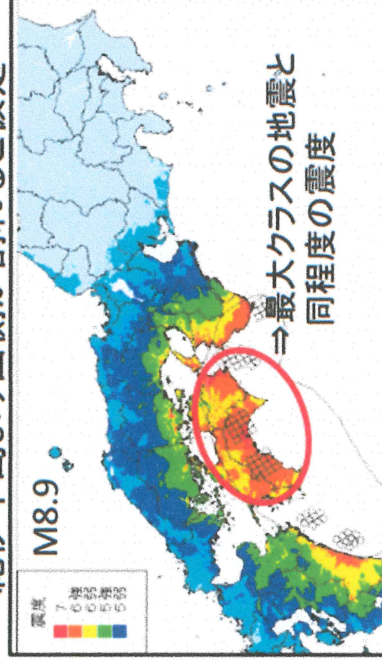
※ 最初の地震では、ほとんどのひずみが解放していないため、後発地震としては、最大クラスの地震(M9クラス)を仮定

最大クラスの地震(M9クラス)と仮定



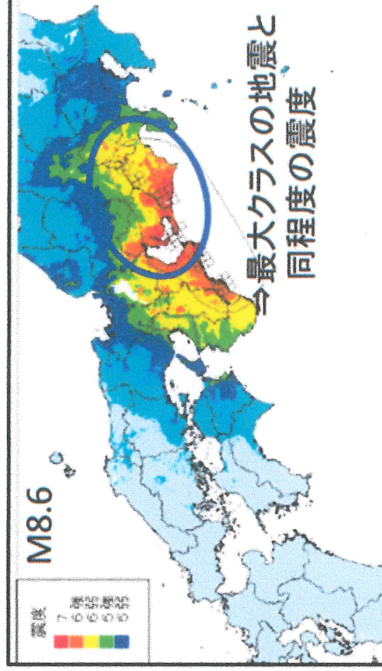
半割れケース

紀伊半島より西側が割れると仮定



又は

紀伊半島より東側が割れると仮定



※ 昭和と安政の地震を参考に、紀伊半島沖を境界に東側と西側がそれぞれ割れるモデルを仮定

資料3 ① 町別防災マップ (西平山町)



資料3 ② 町別防災マップ (港町)



資料3 ③ 町別防災マップ (通町)



資料3 ④ 町別防災マップ (南条町)



資料3 ⑤ 町別防災マップ (福島町)



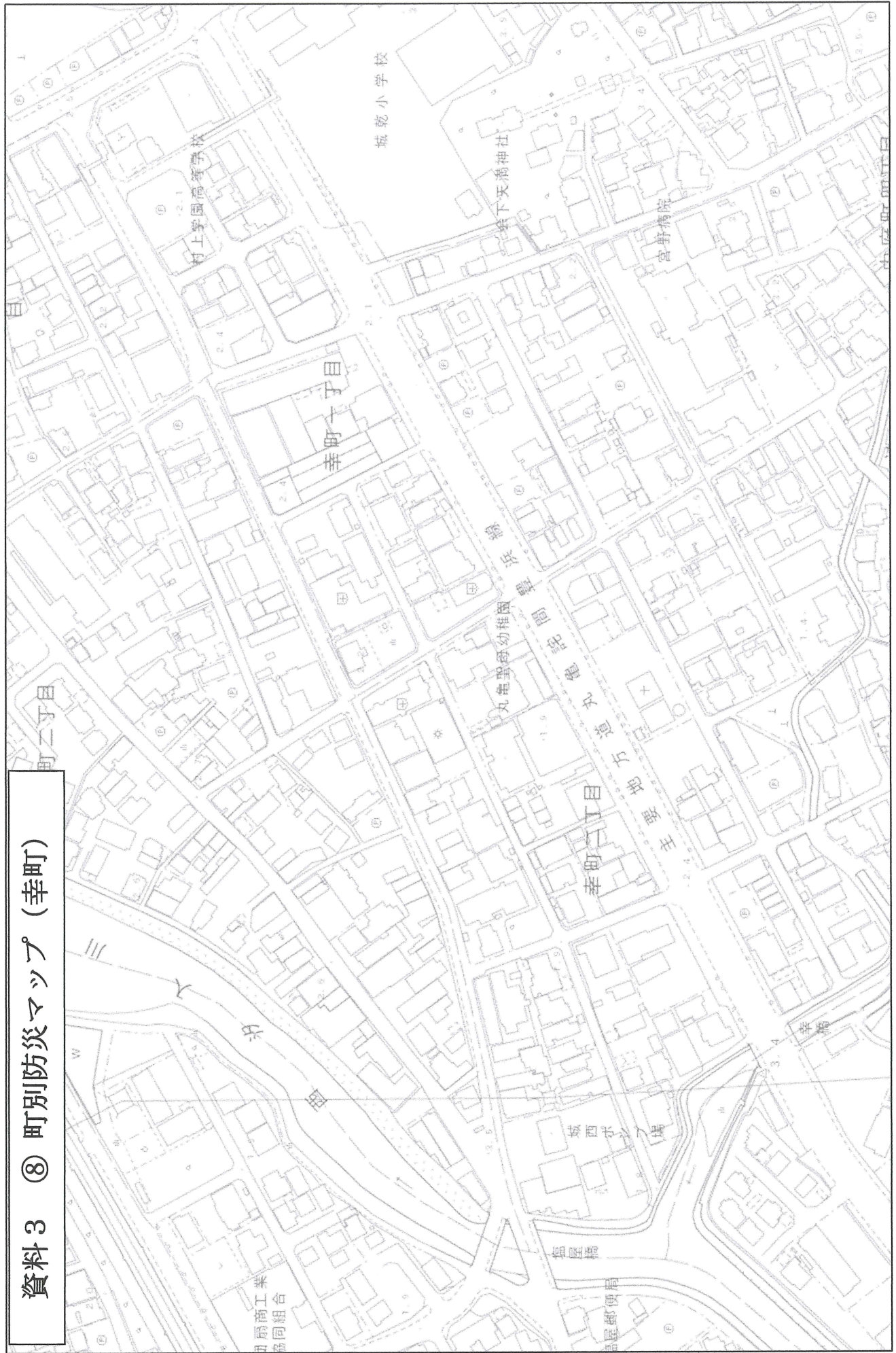
資料3 ⑥ 町別防災マップ (新町)

秘抄母廿

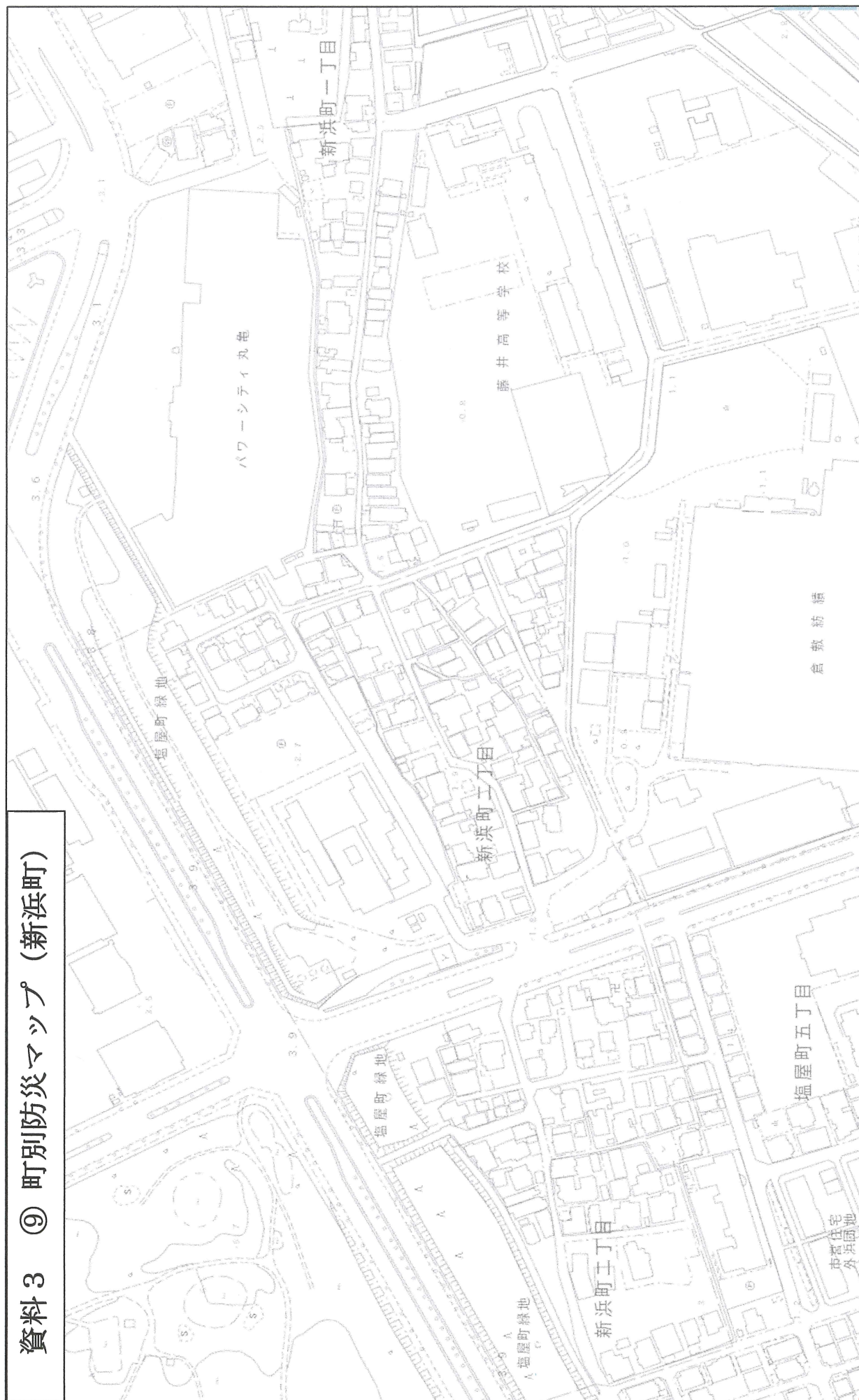
資料3 ⑦ 町別防災マップ (西本町)



資料 3 ⑧ 町別防災マップ (幸町)



資料3 ⑨ 町別防災マップ (新浜町)



資料4 城乾コミュニティセンター避難所運営マニュアル

城乾地区自主防災会（避難所開設運営班）により作成中

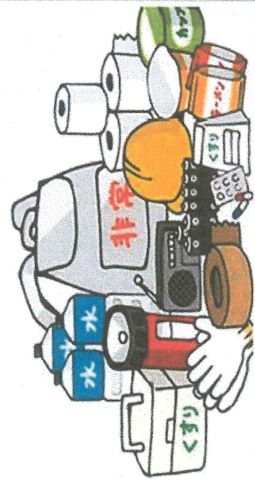
資料5 チラシ例「災害に備えた我が家の防災準備（仮称）」

*** 台風・洪水・地震災害に

台風や洪水が予想される前にする

1. 物干し竿・植木鉢などを家の中へ
2. 雨戸・シャッターを下ろす
3. スマホなどの充電
4. 卓上コンロ・ボンベ・懐中電灯・非常食の確認
5. 避難場所・避難所の確認
6. 非常用持出バッグの確認
7. ヘルメット・マスク・軍手・ゴム手袋・靴・笛を
練る枕元へ
8. 救急用品（消毒液・常備薬・包帯など）

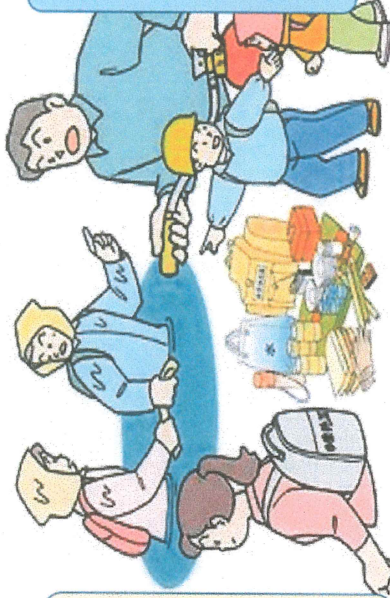
普段から行う台風・豪雨・地震への備え
窓ガラス 飛散防止フィルムを貼る、養生テープ
をガラスに貼る
非常用持出バッグの点検、補充、確認
停電・断水への備え 携帯電話の充電、生活用水
に風呂のお湯をためておく
冷凍庫で保冷剤を凍らす
保冷や熱さまになる
寝ている枕元に、笛、靴、懐中電灯、非常用持出バツ
グを置いておく



*** 備えて我が家の防災準備 ***

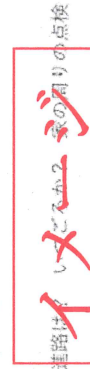
安否確認・家族連絡先・大事な連絡先

名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号



避難スイッチを入れる

台風発生 道路は、いぬ、家の周りの点検
台風の進路上にある 避難用品の確認、家族の予定確認、
家族との連絡と確認、避難用品の準備・携帯の充電
台風・大雨洪水警報 避難する服装に着替える。避難場所の確認
避難勧告



避難所の電話確認先

丸亀市役所避難情報【危機管理課】

電話 0877-25-4006

城乾コミュニティセンター

電話 0877-21-0012

城乾小学校

電話 0877-22-8158

西幼稚園

電話 0877-22-4330



非常持ち出しチェックリスト

- ☐ 飲料水（1日1人3リットルを3日分）
- ☐ 食料品（缶詰、ビスケット、チョコなど人数分を3日分）
- ☐ 貴重品（現金、小銭、印鑑、通帳、健康保険証など）
- ☐ 懐中電灯、携帯ラジオ、携帯などの充電器
- ☐ ヘルメット、マスク、軍手、ゴム手袋など
- ☐ 救急用品（消毒液・常備薬・包帯など）
- ☐ 衣類、下着、タオル、毛布、雨具
- ☐ 洗面用具、携帯トイレ、ウェットティッシュ、衛生用品
- ☐ リュックサック

避難所（最後に避難する場所）

城乾小学校体育館



資料6 災害情報（行政提供関係）入手先例一覧

【災害情報の入手について】

自分の身を守ることになる様々の各種災害情報の確実な入手方法について、日頃からアプリの入手や操作方法について確認し、いざというときに備えてます。これら情報の入手方法等についてはコミュニティにおいて、高齢者にもわかりやすい説明会を継続的に開くなど、広く地域住民自身で防災情報を容易に漏れなく入手できるよう努めます。

- ① テレビ、ラジオ視聴中の緊急地震速報
- ② 丸亀市防災行政無線…緊急放送伝達システム（コミュニティセンター設置施設）
- ③ パソコン（インターネット）、スマートフォンによる情報収集
 - ア 丸亀マップ（アプリ）
 - イ 城乾コミュニティセンターホームページ（お気に入り登録、QRコード）
 - ウ 香川県防災ナビアプリ…県下総合防災ナビゲーションシステム
 - エ かがわ防災Webポータル…県内の雨量、水位、土砂災害、防災情報
 - オ 気象庁「キキクル」…全国の気象や災害・洪水情報
 - カ 国土交通省「川の防災情報」…川の水位情報、河川実況カメラ映像
 - キ 国土地理院…重ねるハザードマップ など

(かがわ防災Webポータルトップ画面)



(丸亀マップトップ画面)



(香川県防災ナビ)

ホームページ等による情報の入手

香川県防災ナビアプリ

https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir2/dir2_2/dir2_2_1/wcj0cp200403105310.shtml



Android



iOS

かがわ防災Webポータル

情報内容 ▶ 香川県の雨量・水位・土砂災害・防災情報など
<https://www.bousai-kagawa.jp/>



丸亀市ホームページ

丸亀市役所
<https://www.city.marugame.lg.jp/>

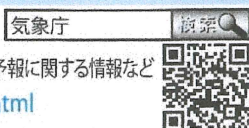


丸亀市防災行政無線

防災行政無線の放送内容は、防災無線放送履歴テレフォンサービス
(22-1607、22-1608) でいつでも確認いただけます。

気象庁

情報内容 ▶ 全国の気象や災害・洪水予報に関する情報など
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>



国土交通省「川の防災情報」

川の防災情報
情報内容 ▶ 川の水位情報や河川カメラなど
<https://www.river.go.jp/porta/#88>



資料 7 城乾コミュニティセンター防災備蓄品一覧①

備蓄非常食一覧表【食品】

R5.4 現在手元資料

品名	規格等	数	消費期限	保存場所	備考
マジックライス保存食わかめご飯	100g x 50 食 x 2 箱	100食	2022.6	2F 倉庫	期限切れ
マジックライス保存食梅じゃこご飯	100g x 50 食 x 2 箱	100食	2022.6	2F 倉庫	期限切れ
マジックライス保存食青菜ご飯	100g x 50 食 x 2 箱	100食	2022.6	2F 倉庫	期限切れ
マジックライス保存食梅じゃこご飯	100g x 50 食 x 1 箱	50食	2023.6	2F 倉庫	期限切れ
非常災害用おかゆ	280g x 20 食 x 4 箱	80食	2022.9.15	2F 倉庫	期限切れ
生命のパンあんしん(ココア)	100g x 24 缶	24缶	2023.9	2F 倉庫	期限切れ
即席タマゴスーブ	20 食 x 10 袋 x 1 箱	200食	2024.2	2F 倉庫	副菜 200 食
アルファ米 わかめご飯	50 食 x 2 箱	100食	2024.7	図書室、2F 倉庫各 1 箱	
アルファ米 赤飯	50 食 x 2 箱	100食	2024.7	図書室	
アルファ米 わかめご飯	50 食 x 1 箱	50食	2025.7	2F 倉庫	
アルファ米 赤飯	50 食 x 2 箱	100食	2026.6	2F 倉庫	
尾西のエビピラフ	100g x 50 x 1 箱	50食	2027.8	2F 倉庫	
尾西のわかめごはん	100g x 50 x 2 箱	100食	2027.8	図書室	
尾西の赤飯	100g x 50 食	50食	2027.8	図書室	
尾西のキノコご飯飯	100g x 50 食	50食	2027.8	図書室	主食計(600 食)
白米	5kg x 3 袋	15kg	—	印刷室冷蔵庫	

資料 7 城乾コミュニケーションセンター防災備蓄品一覧②

備蓄非常食一覧表【飲料水】

R5.4 現在手元資料

品名	規格等	数	消費期限	保存場所	
備蓄用保存水	500ml×24本×3箱	72本	2025.9	2F 倉庫	
備蓄用保存水	500ml×24本×1箱	24本	2026.6	2F 倉庫	
ナチュラルミネラルウォーター	500ml× 24 本×3箱	72本	2024.7	屋外倉庫	
ナチュラルミネラルウォーター	500ml× 24 本×5 箱	120 本	2024.10	屋外倉庫	
ナチュラルミネラルウォーター	500ml× 24 本×1 箱	24 本	2027.10	屋外倉庫	計(312 本)
(期限切生活水用)ナチュラルミネラルウォーター	500ml× 24 本×38箱	912本	-	屋外倉庫	456L
(期限切生活水用)ナチュラルミネラルウォーター	2l× 6本×11箱	66本	-	屋外倉庫	132L

資料 7 城乾コミュニティセンター防災備蓄品一覧③

備蓄防災用品一覧表【消耗品他】

R5.4 現在手元資料

品名	規格等	数	賞味期限	保存場所	備考
トイレトペーパー	12巻 x 8袋 x 2箱	192巻	—	図書室	
トイレトペーパー	30巻 x 1箱、45巻 x 1箱	75巻	—	屋外倉庫	
備蓄用トイレトペーパー	30巻 x 1箱	30巻	—	2F倉庫	
ソーラー式センサーライト	—	3台	—	図書室	
使い捨てカイロ	—	50個	—	図書室	
ポリタンク	20リットル用 x 8個	8個	—	屋外倉庫	
土嚢袋	—	200枚	—	屋外倉庫	
防災ヘルメット	25個 x 2箱	50個	—	屋外倉庫	
防災頭巾	—	?	—	屋外倉庫	
投光器	—	10台	—	屋外倉庫	
ガソリン携行缶	10リットル用 x 3個	3個	—	屋外倉庫	
発電機(ガソリン)	稼働時間?	2台	—	屋外倉庫	予備燃料なし
発電機(プロパン)	稼働時間?	1台	—	屋外倉庫	LP ガス調理室兼用
浄水器(ガソリン)	処理能力、稼働時間?	1台	—	屋外倉庫	予備燃料なし
インスタントイレ	2回セット x 100組 x 4箱	400回分	—	2F、屋外倉庫各 2 箱	簡易トイレ用脱臭凝固剤
トイレキット	108回分 x 10箱	1080回分	—	屋外倉庫	簡易トイレ用脱臭凝固剤
ランタン	—	10個	—	屋外倉庫	
ドラム缶釜	羽釜用薪コンロ	1個	—	調理室他	防災備品外
食器洗い用洗剤(業務用)	—	3本	—	調理室	
ティッシュペーパー	5個 x 2組	10個	—	調理室	
ラップ	レギュラーサイズ	5本	—	調理室	
ポリ袋	L サイズ	100枚	—	調理室	
箸	—	100膳	—	調理室	
プラスチックスプーン	—	100本	—	調理室	
紙コップ	—	100個	—	調理室	
紙皿	—	50枚	—	調理室	
ポリどんぶり	—	100個	—	調理室	
不織布マスク	—	1,000枚	—	調理室	
女性非常用持ち出し20点セット	4組 + 5組 2箱	9セット	—	2F 倉庫	
折りたたみ式簡易ベッド	—	5台	—	2F 倉庫	
非常持出セット	8組 x 2箱	16セット	—	2F 倉庫	
避難所用パーテーション	—	8セット	—	2F 倉庫	
ポータブルトイレ	—	12台	—	2F 倉庫	
ヘッドライト	—	?個	—	防災倉庫No1	
カセットコンロ	—	35台	—	防災倉庫No2	予備ボンバ?

資料7 城乾コミュニティセンター防災備蓄品一覽④

防災用備蓄非常食——覽表【乳兒用】

R5.4 現在手元資料

[illegible]

資料 8 防災倉庫備品一覧①【センター防災倉庫】

防災資機材等、備蓄一覧 (No. 1) (コミュニティ防災倉庫)

	名称	数量	保管場所 (名称・住所)	購入年月日	賞味期限	管理者 (鍵等保管者)
1	水ろ過機	1	センター倉庫	2017-09-01	—	2023.6確認、播磨
2	発電機	2	〃	2018-10-01	—	〃
3	防災頭巾	20	〃	2018-10-01	—	〃
4	ポリタンク (白)	10	〃	2021-08-01	—	〃
6	LPG発電機	1	〃	2017-09-01	—	〃
7	段ボール製間仕切り	2ケース	〃	2019-10-01	—	〃
8	災害時消毒液	10	〃	〃	2024-03-01	〃
9	備蓄用トイレ処理セット (高分子凝集剤)	100	〃	2019-07-01	2029-07-01	〃
10	備蓄用トイレ処理セット (高分子凝集剤)	100	〃	2020-11-18	2030-11-10	〃
11	備蓄用トイレレットペーパー	30	〃	—	2028-12-01	〃
12	車いす	2	〃	2017-09-01	—	〃
13	キャリーセット	1	〃	—	—	〃
14	ショベル	1	〃	—	—	〃
15	つるはし	2	〃	—	—	〃
16	バール	2	〃	—	—	〃
17	ハンマー	1	〃	—	—	〃
18	のこぎり	1	〃	—	—	〃
19	斧	1	〃	—	—	〃
20	リヤカー	1	〃	—	—	〃
21	車いす	1	〃	—	—	〃
22	ブルーシート	10	〃	—	—	〃
23	担架	1	〃	—	—	〃
24	ロープ	—	〃	—	—	〃
25	ジャッキ	2	〃	—	—	〃
26	ミニ蛍光灯	2	〃	—	—	〃
27	防雨型伝統	2	〃	—	—	〃

資料8 防災倉庫備品一覧②【みなと公園防災倉庫】

防災資機材等、備蓄一覧（No. 2）（みなと公園防災倉庫）

名称	数量	保管場所 (名称・住所)	購入年月日	賞味期限	管理者 (鍵等保管者)
1 キャリーセット	1	みなと公園倉庫	—	—	2023.6確認、播磨
2 ショベル	1	〃	—	—	〃
3 つるはし	2	〃	—	—	〃
4 バール	2	〃	—	—	〃
5 ハンマー	1	〃	—	—	〃
6 のこぎり	1	〃	—	—	〃
7 斧	1	〃	—	—	〃
8 リヤカー	1	〃	—	—	〃
9 土嚢袋	10	〃	—	—	〃
10 担架	1	〃	—	—	〃
11 脚立	1	〃	—	—	〃
12 毛布	5	〃	—	—	〃
13 ブルーシート	10	〃	—	—	〃
14 防火バケツ	20	〃	—	—	〃
15 ジャッキ	3	〃	—	—	〃
16 ポリタンク	10	〃	2021-08-01	—	〃

資料 8 防災倉庫備品一覧③【新浜町防災倉庫】

防災資機材等、備蓄一覧 (No. 3) (新浜町防災倉庫)

	名称	数量	保管場所 (名称・住所)	購入年月日	賞味期限	管理者 (鍵等保管者)
1	キャリーセット		みなと公園倉庫	—	—	2023.6確認、播磨
2	ショベル	1	〃	—	—	〃
3	つるはし	2	〃	—	—	〃
4	バール	2	〃	—	—	〃
5	ハンマー	1	〃	—	—	〃
6	のこぎり	1	〃	—	—	〃
7	斧	1	〃	—	—	〃
8	リヤカー	1	〃	—	—	〃
9	土嚢袋	10	〃	—	—	〃
10	担架	1	〃	—	—	〃
11	脚立	1	〃	—	—	〃
12	毛布	5	〃	—	—	〃
13	ブルーシート	10	〃	—	—	〃
14	防火バケツ	12	〃	—	—	〃
15	ジャッキ	3	〃	—	—	〃
16	ポリタンク	5	〃	2021-08-01	—	〃
17	ヘルメット	10	〃	2017-09-01	—	
18	車いす	1	〃	2017-09-01	—	

資料 8 防災倉庫備品一覧④【幸町防災倉庫】

防災資機材等、備蓄一覧 (No. 4) (幸町防災倉庫)

	名称	数量	保管場所 (名称・住所)	購入年月日	賞味期限	管理者 (鍵等保管者)
1	長机	20	幸町倉庫	—	—	2023.6確認、播磨
2	カセットコンロ	30	〃	—	—	〃
3	もろふた	—	〃	—	—	〃
4	寸胴	2	〃	—	—	〃
5						
6						
7						
8						
9						
10						